

令和2年度活動スローガン

まこと～未来をつむぐ種をまく～

那覇商工会議所青年部 令和2年度事業計画

令和2年度 会長所信

私は那覇 YEG の一会員であることに誇りを持っています。入会当初からそう感じていたわけではなく、理事をさせていただき、様々な事業を作り上げていく過程とその成果を見てきての実感です。

那覇 YEG だからこそ体験できたこと、そして那覇 YEG だからこそ出会えた仲間。それは、今いる会員だけが成し遂げた成果ではなく、もうすぐ 40 年を迎える那覇 YEG の歴史を作ってきた諸先輩方が積み上げてきたものだと思います。

私が入会した年は、まさに日本商工会議所青年部全国大会那覇大会の年であり、今思えばめまぐるしい初年度でした。当時、全国大会に向けて準備を進めていく中で、会員拡大と共に、会員個人としても組織としても、大きく成長を遂げた時期だったと思います。

そして、全国大会をピークに会員拡大は停滞し、盛り上がっていた熱もだんだん冷めていくのが通常だと思いますが、私が見てきた那覇 YEG は違っていました。翌年も日本 YEG の会長を送り出すために、大勢の出向者を輩出し、単会でもその勢いは止まることはありませんでした。その翌年も翌々年も同様です。それは会員数の増加にも現れています。

今年度は、第 10 回を迎えるわったー那覇めしグランプリ決定戦の開催、沖縄県商工会議所青年部連合会会長の輩出、そして那覇 YEG 誕生 40 周年が重なる節目の年となります。全体事業として取り組みますが、OB 諸先輩方や関係諸団体のご協力なくしては成しえませんが、これら事業を乗り越えていけば、那覇 YEG はきっと更なる進化を遂げるでしょう。

しかし、逆に私は危機感も覚えています。どんなに勢いがあっても、少子化による労働人口の減少の影響は避けて通ることはできません。また、会員の自社企業におけるポジションの変化も強く感じています。

以前は多くの会員が経営者、または後継者でしたが、近年では営業担当者やいわゆるサラリーマンも多く在籍して頂くようになりました。数年前よりも時間や経費利用の裁量に自由が利かない会員の皆さんが私達の事業を支えているのです。

そのことも踏まえて、少しずつでも活動しやすい環境になるように工夫を凝らし、会員一人ひとりの成長と人脈で所属企業へのメリットをもたらしていきたいと思ひます。

そして、何より私が最も大切にしたいのは人との繋がりで、会員はもちろんですが家族や会社スタッフの支えがあつてこそその活動であることを認識し、会員それぞれのご家族やスタッフに胸をはって伝えられる事業の構築を目指します。

那覇 YEG の令和 2 年度会長という重責を担うにあたり、自分のこれからの判断や行動がこれからの那覇 YEG の歴史として刻まれていくことに、重いプレッシャーとちょっとしたワクワクを持って挑んでまいります。まだまだ成長過程の私ですが是非お力をお貸しください。そして共に多くを経験し、成長していきましょう。



会長 大城 康史

- #### 基本方針
1. 仲間への信頼、人との繋がりを大切にする。
 2. 青年経済人として個々の成長を实らせることを目指す。
 3. まごころをもって地域活動に参画し那覇市の発展に貢献する。
 4. 家族と自企業を尊重しながら、誠実に事業へ参画する。
 5. 歴史と基本に真摯に向き合い、未来を意識した視点を常に持つ。

悪の組織の原価計算

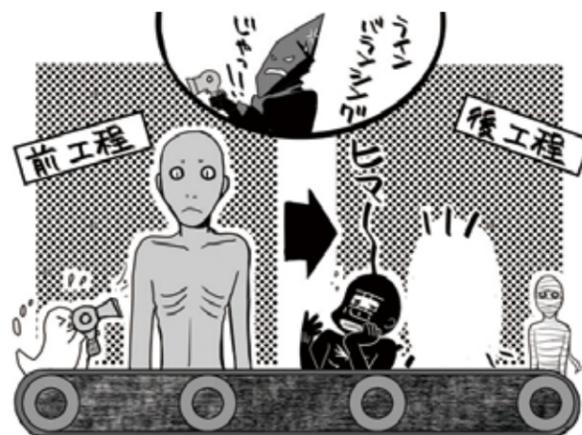
全21話 第8話

原作・高見啓一(鈴鹿大学講師) イラスト・高木

作業のムダをあげけ！ 悪のスタッフの労務費

【あらすじ】

ヒーローにやられたっばなしの悪の秘密結社「ZAIM」の統領と戦闘員たち。左遷先の RPG の世界では、魔王軍の「モンスター製造工場」を任されたのであった。



統領 「労務費の構成が分かったところで、今月の計算と分析を行うとするか。」
戦闘員 A 「はい統領。11月の賞金、給料などのデータです。従業員の作業場ごとに分けておりますので、モンスターの原価も出しやすいと思ひます。」
戦闘員 B 「俺たちの給料の総合計か・・・。」

戦闘員 C 「今回は簡単そうだな。」
統領 「クック・・・甘いう(ウズウズ)。ウチの賞金は何日締めだ？」
今回も原価計算の講釈を垂れたくつてウズウズしている統領であった。

戦闘員 B 「毎月20日締めです。」
戦闘員 C 「で、25日に払うんだよな。」

統領 「11月25日にもらう給料はいつからいつまでの労働分じゃ？」
戦闘員 A 「20日締めですので、10月21日から11月20日までの分で計算しております。」

戦闘員 B 「え、おおい。まさかこれも「11月分」だけ抜き出さないとイケないのか？」
統領 「その通りじゃ！」

戦闘員 C 「うわ。細かいなあ。」
統領 「説明しよう。給与計算期間と原価計算期間(1〜31日)はズレるのが一般的である。そのため、以下のような調整を行う必要がある。」

【当月賃金消費額(当月の労務費)】当月賃金支払額 - 前月賃金未払額 + 当月賃金未払額
戦闘員 A 「ごことは、10月21〜31日の分は引かないとダメですね。」

統領 「11月21〜30日の分を足すのも忘れずにな。」
戦闘員 B 「カレーの材料費の計算と似ていますね。お金の支払時期とは一致しないんすね。」

統領 「そう。原価計算は「払ったとき」ではなく「使ったとき(働かせたとき)」が原則じゃ。そそこの感覚にも慣れてきたじゃろ？」
ドヤ顔の統領(と作者)の顔が浮かんだ読者諸君。この考え方は簿記や会計全般に言えることなので、覚えておいて損はないだろう。

統領 「これで金額は分かったらう。問題は使道じゃ。」
戦闘員 A 「材料費と同じように、直接労務費と間接労務費に分けるんでしたね。これもモンスターの製造に直接関わるかどうかで決まるのでしょうか？」

統領 「うむ。お前たちの給料や法定福利費はもちろん、電気係や修理係といった「間接工」の賃金も全て間接労務費になる。」
戦闘員 B 「ごことはモンスター製造に直接かかわっている「直接工」の作業が直接労務費ってことですか？」

統領 「いや。直接工の作業でも、間接的な作業があるじゃろ？運搬とかな。」
戦闘員 A 「確かに。ミイラ男の製造チームの間接作業の時間が多いのが気になります。」

統領 「モノの付加価値を上げる作業は直接作業である「加工」のみ。それ以外は常に削減を検討すべきじゃ。現場へ行くぞ。」
統領たちはさつそく製造現場を確認に向かうのであった。ここは前工程から流れてきたミイラ男に包帯を巻くラインである。工員たちは作業をせずにおしゃべりしている。

工員 「(ベチャクチャ)あ、お疲れ様です。」
戦闘員 B 「コラー！サボってんじゃねえぞ！」

工員 「でも、乾燥工程から肝心の「ミイラ」が流れてこなくて・・・。」
統領 「むむ・・・いわゆる「手持ち」状態か。手持時間は何も生まない間接労務費じゃからのう。真っ先に削減をせねばならぬムダじゃ。戦闘員 A！このメンバーにもドライヤーを渡し、乾燥作業の一部をここに回せ。ラインバランシングじゃ。」

戦闘員 A 「はい！ドライヤーの数を増やします。」
戦闘員 B 「ドライヤーで乾かしてるのか。(笑)説明しよう。「ラインバランシング」とは、生産ライン上で分担する作業量・作業時間の均等化を図る手法である。こうすることで、手待ちや仕掛品の停滞を減らすことができる。」

統領 「それとミイラの運搬ルートが長すぎるのう。間接作業時間を減らすためにも、工場内のレイアウトの見直しも今後の課題としよう。」
戦闘員 A 「原価計算って本当に役立つんですね！」

戦闘員 B 「統領が真面目に統領っぽい仕事してる・・・。」
統領 「そういえば戦闘員 C はどこへ行つた？姿が見えんぞ。」

戦闘員 A 「タバコを吸いに行きました。」
統領 「コラー！！」

統領 「「ムダの発見」や「改善の糸口探し」こそ、原価計算の十八番である。ZAIM の戦闘員全員がこの意識を持てるようになる日も近い・・・？」

【次回予告】
3つの原価形態のうち、材料費・労務費をマスターした ZAIM の面々。
だが最後の形態である「経費」が、モンスターの原価に重くのしかかるのであった。

次回「かさむ経費！モンスター工場」お楽しみみに！

第73回 通常総会

4月15日(水)に第73回通常総会が、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、経済活動やYEG活動の自粛が続いている中で、今回、定例総会をビデオ会議システムでの開催する運びになりました。

大城康史会長は、「今年度は、会員の皆様におかれても各事業所の営業自粛や家庭においても学校の臨時休校などによりYEG活動も従来通りできなくなり新たな活動のあり方を模索することが求められています。このような時だからこそ、よりいっそうお互いで声を寄せ合いYEGとして繋がりや想い、団結や連帯を力に変え頑張っていきましょう。」とあいさつの中で、新体制に迎えるの意気込みを会員に向け表明し、新スローガン『まこと～未来をつむぐ種をまく～』のもと、スタートをきりました。



令和2年度 大城会長挨拶の様子



第73回通常総会 WEB会議



WEB会議会員参加の様子

那覇商工会議所 会員企業紹介 Q&A

Central Translation Services

最初に貴社の紹介をお願いします。

カテナ米軍基地に所在する当事務所は、法律関連の通訳翻訳事務所として開業いたしました。現在はミリタリー関連の通訳翻訳に加え、アジアを拠点とするネットワークを活かし、ビジネスの国際的な展開のお手伝いしております。対応言語は英語、日本語、中国語、韓国語、スペイン語、ドイツ語、トルコ語。主な業務内容として、通訳翻訳、現地弁護士による契約書作成、現地スタッフによる市場調査、展示会代理店、ソーシャルメディアマーケティング等を行っております。

那覇YEGに入会したきっかけをお願いします。

2018年から米国商工会議所理事会を代表する出向者として、YEGに参加させていただいております。

実際に入会してみた感想をお願いします。

活気溢る行動力のあるYEGからはいつもエネルギーを頂いております。何も分からないまま出向者の引継ぎとして活動に参加しましたが、去年は地域活性政策提言委員会で沢山の興味深い企画に関わらせて頂き、元氣とインスピレーションを頂きました。YEGとの出会いに感謝しております。

仕事や個人的な事でPRしたい事があれば教えてください。

大変な時期ですが、皆で知恵を寄せ合って上手く乗り切れることを願います。お客様の便利を計らい、全てオンライン上でご対応可能な体制を整えております。



代表 田仲 敦美



店舗情報

Central Translation Services

カテナ米軍基地USO内建物番号337 APO AP 96368
TEL : 050-6872-6649
 【営業時間】月～金▶9:00～17:30 / 土▶10:00～13:00
 【定休日】日曜日及び米国の祝日
 【Email】support@centraltranslation.com



令和2年度活動スローガン
まこと ～未来をつむぐ種をまく～

令和2年度 新役員紹介



令和2年度 各委員会紹介



委員長 日田 洋一

総務委員会

総務委員会は、総務をはじめ定例会、理事会、三役会等、会の円滑な運営を図ることを責務とし、会員一人一人の貴重な時間を有意義なものにするために、常にスケジュール感をもって活動してまいります。委員会活動においては、会員一人一人に役割を任せることで、主体性を持って取り組むことが出来、委員会メンバー全員が一つの事業に関わっていけるような雰囲気づくりを目指します。



委員長 仲原 毅

広報委員会

我々の活動をもっと市民・県民に知ってもらいたい。会員にもなお一層、事業に参加してもらい、「YEGだから体験できた」・「YEGだから仲間と出会えた」と思える為に、私たち委員会は広報活動をととしてYEGの「まこと」を対外・対内に発信します。また、各委員会との連携をとり、公式ホームページやSNS・広報誌での我々の素晴らしい事業活動を発信していきます。



委員長 佐藤 康平

ビジネス委員会

那覇YEGは約150名会員(企業)があるまる組織です。それを一つの「商圏」と促え幅広く自社企業の周知をしていくなかでBtoBに限らずBtoCの関係も大きく期待できる考えます。どの会員が関連性はあるのか?そういう視点でデータベースを活用しながら会員どうしのビジネス交流を行います。



委員長 奥平 雄太

会員交流委員会

会員交流委員会では、YEG会員を主とした交流事業を行ってまいります。交流＝コミュニケーションと促え、YEG会員同士はもとより、会員の家族や青年経済人の仲間など、幅広く多くの人達と交流を図っていけたらと考えています。まずは、YEGの仕組みや基礎から学べるように、中堅・ベテラン会員はさらに、交流を深めて自身の実りになるように、愉快に学べる委員会活動を進めてまいります。



委員長 高良 大地

地域産業委員会

我々地域産業委員会は、地域に関わる青年経済人の一員として、会員のみならずが改めて那覇市を中心とする沖縄の地域産業を見つめなおすきっかけづくりをいたします。委員会運営については、会員一人一人の積極的な参画を頂けるよう、参加しやすい環境づくりを第一に、会員それぞれとも誠実に向き合い、会員のみならずスタッフの成長や人脈の拡大、また、YEG活動において理事を希望する会員の掘り起こしに繋がっていきたくと考えております。



委員長 渡慶次 泰博

那覇元氣委員会

当委員会では、那覇市と連携して魅力あるわくわくするようなイベントやニュースを発信していきたいと思っております。事業を通して那覇市そして沖縄県を盛り上げていきたいと思っております。その為には、会員の一人一人の協力が欠かせません。会員一人一人が仲間への信頼、人との繋がりを大切に、当委員会の事業を通して新たな発見や気付きを自社に持ち帰り活動して行く事で経済的発展の礎となると考えています。事業を通して那覇YEG全体で那覇市、そして沖縄県をさらに盛り上げて行く事業にしていきたいと思っております。